

平成24年度復興教育支援事業

フォーラム「未来につなぐ いわての教育相談」開催案内

(1) 趣 旨

岩手県では、中長期的な教育相談体制の整備、充実による学校支援へのため、教育相談コーディネーターの養成を進めている。行政施策や配置となっている学校の取組例、今年度実施した復興教育支援事業による研修、沿岸部支援をきっかけとした取組の現状を共有しながら、いわての教育相談の課題、方向性を共有し岩手の教育の参考に資する。

(2) 主 催

一般社団法人学校心理士認定運営機構
岩手県立総合教育センター

(3) 期 日

平成25年2月15日(金) 13:15～16:30

*平成24年度(第56回)岩手県教育研究発表会2日目に同日開催

(4) 会 場

岩手県立生涯学習推進センター セミナーホール

(5) 参 加 者

教職員、教育関係者

(6) 日程プログラム

① 開会セレモニー 13:15～13:30

あいさつ

岩手県立総合教育センター

所 長 藤原 忠雄

一般社団法人学校心理士認定運営機構

理事長 塩見 邦雄

事業外部評価委員 東京医療学院大学

教 授 岡田 守弘

② パネルディスカッション 13:30～14:50

パネリスト

岩手県教育委員会事務局首席指導主事兼生徒指導課長 田村 忠

北上市立北上中学校 校長 澤田 育生

県立大槌高等学校 副校長 佐藤 一也

コーディネーター

坂口社会福祉士事務所社会福祉士 坂口 繁治

③ 記念講演 15:00～16:30

大阪市立大学 名誉教授 森田洋司 (文部科学省「生徒指導提要」作成主査)

演題:「豊かに生き抜く力とは—ソーシャル・リテラシーをめぐって」

(7) その他

参加申込方法:平成24年度(第56回)岩手県教育研究発表会の参加申込みを参照し同様に申し込むこと。

平成24年12月 日

各教育事務所長 様
各市町村教育委員会教育長 様
関係市町村立学校長 様
関係県立学校長 様

復興教育支援事業本部長
一般社団法人学校心理士認定運営機構
事務局長 大野 精一
岩手県立総合教育センター
所 長 藤原 忠雄

文部科学省復興教育支援事業フォーラム「未来につなぐ いわての教育相談」の開催
について

日頃、当所の事業につきましては、ご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。
さて、別添「開催案内」のとおりフォーラム「未来につなぐ いわての教育相談」を開
催いたします。

つきましては、貴所属教職員に周知、参加をいただきますようご案内申し上げます。
なお、フォーラムは、平成24年度（第56回）岩手県教育研究発表会2日目午後に同
日開催となります。参加申込は岩手県教育研究発表会の参加申込を参照し、同様の申し込
みをお願いいたします。

担当

教育支援相談担当

研修指導主事 佐々木 一義

TEL 0198-27-2821

FAX 0198-27-3562

e-mail

sasaki-kazuyoshi@center.iwate-ed.jp

フォーラム

「未来につなぐ いわたの教育相談」

期 日

2月15日(金) 13:15~16:30

平成24年度(第56回)岩手県教育研究発表会2日目に同日開催

会 場

岩手県立生涯学習推進センター セミナーホール

参加者

教職員、教育関係者

主 催

一般社団法人学校心理士認定運営機構と岩手県立総合教育センターによる文部科学省復興教育支援事業枠として実施

開会セレモニー

13:15~13:30

岩手県立総合教育センター 所長 藤原忠雄
一般社団法人学校心理士認定運営機構 理事長 塩見邦雄
事業外部評価委員 東京医療学院大学 教授 岡田守弘

パネルディスカッション

13:30~14:50

震災以降、中長期的な視点で児童生徒のこころのサポートが必要な現状の中、学校や地域の教育相談体制の一層の充実が求められています。

そこで、県行政と沿岸部及び内陸部の学校の代表をパネリストに招き、行政施策や学校の具体的実践例をもとに、いわての教育相談の課題と今後の方向性について明らかにします。

記念講演

15:00~16:30

大阪市立大学 名誉教授 森田洋司 (文部科学省「生徒指導提要」作成主査)

「豊かに生き抜く力とは

ーソーシャル・リテラシーをめぐってー」(仮題)

参加申込方法：平成24年度(第56回)岩手県教育研究発表会の参加申込を参照し、同様に申し込んでください。